

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町9-1

電話：03-3541-5151(代表)

聖路加国際病院 IMCU 近藤穂堯

【研究責任者】

聖路加国際病院 IMCU 近藤穂堯

心臓及び大血管手術を受けられた方を対象とした

便秘に関する研究

1.研究の対象

2017年6月～2018年4月に当院心臓血管外科にて心臓及び大血管の手術を受けられた方

2.研究の目的・方法

術前術後の適切な排便コントロールが入院期間短縮に関係しているのではないかと考えられています。

そこで、当院にて心臓及び大血管の手術を受けられた患者さんの術前術後の排便状況、便秘薬の使用等を調べることにより、排便コントロールが術後の経過に関与しているのかを明らかにするための研究を計画しました。

方法としては、患者さんの診療録（カルテ）からデータ収集をおこない、そのデータをもとに解析をおこないます。

なお、この調査では診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 術式、術前の排便状況、術前の下剤使用の有無、術後の排便状況、退院時下剤処方の有無、入院期間、等